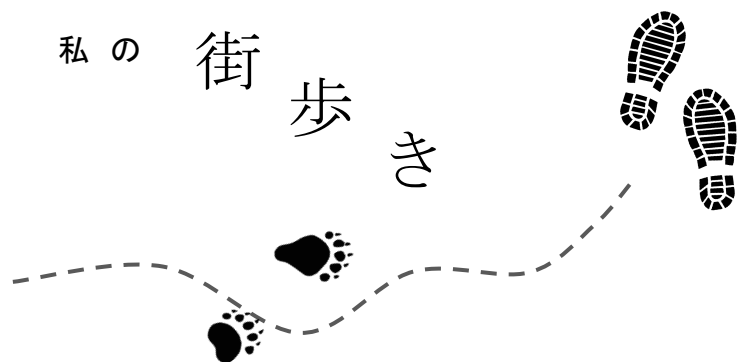
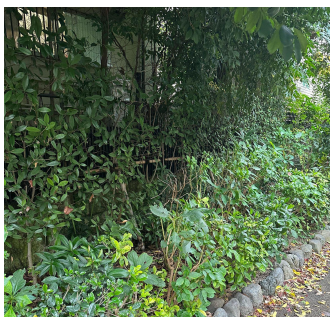


2022.12.1



赤緑チーム担当 河合 宣

僕は地方出身で、就職を境に東京にやってきました。
生まれ育った場所は海と山と田んぼに囲まれ、今の生活とは真逆のところで暮らしていました。
東京はすごいですね。歩けば何かしら刺激と出会えます。
そんな場所で生活していると、必然的に歩く事が増えてきました。そんな僕が最近歩いた場所をご紹介します。



近所に遊歩道がずらーっと連なっています。この歩道の周りは近隣の方が整備されているのか
季節ごとに植えている植物や咲いている植物が違います。
こどもたちと歩いていると、こういった茂みについ入りたくなってしまいます。
まだ知らない生き物との出会いで溢れていますね。
上を見上げると木の実がたくさん実っていますね。これ絶対取りたくなるよなぁ...



家の近くに世田谷線が通っています。道路の中に線路があって、
より近くで世田谷線を見ることが出来ます。
電車好きの子たちが、大興奮するスポットで間違いないですね。



しばらく歩くと目的の場所にたどり着きました。
最近僕が好きなパン屋さんの「Petersen」(ピーターセン) です。
今日は定休日だったようで、とても残念です。
どのパンも美味しいですが、僕のおすすめはチョココロネです。

small alley

12月の保育主題

『年の暮れ 遠くの方で明日の音』
年の暮れ、寒さが身を引き締める

社会福祉法人 東香会

保育理念 『 いきいき 』

合言葉 『 すべて子ども中心 』

基本保育方針

『 私たちは、今ここで「こどものたからもの」を大切にします 』

『 地域で安心して子育てができるように！ 』

『 子どもの成長、発達に寄与する人はすべて保育者 』



2022年も残り1ヶ月となりました。今年の11月は暖かい日が多く、まだまだ冬の寒さを感じられずにいます。昨年買った石油ストーブもまだビニールに覆われたまま、クローゼットの中で出番はまだかと待っています。

11月に入ってから、寒さはそこまで感じないものがないものの、鍋が無性に食べたくなり、ひとり鍋会を何度か開催しました。今年は豚でも鶏でも牛でもなくラム肉の鍋にハマリ、ラムの独特な臭みが妙に癖となって夕食の楽しみになっていました。ラム肉の鍋といえば火鍋というイメージが強いですが、普通の鍋でも十分美味しいんですね。いつも鍋のときはポン酢派の私ですが、ラム肉に関しては違うタレの方が美味しく食べられそう...おすすめのラムの食べ方があったら教えてください！

今月は昨年から一緒に絵を描くワークショップを続けている、ダウنزタウン・プロジェクトさんとの日のことを書きたいと思います。どんなワークショップかという、ダウン症の方が絵を描いている隣で子どもたちも絵を描くというとてもシンプルなものです。敢えて、ダウン症の方を子どもたちに紹介はしません。子どもたちが気になったら「何やってるの?」「名前は?」と声をかけ、彼らが描く絵を見て「きれいだね〜」「この前も来てたよね」「何描いてるの?」と自然に関わっています。時には彼らの描くものに影響されて描くものが似てくこともあります。大人が無理矢理関わりをもつような働きかけはしないので、ダウン症の方と全く関わらない子どももいます。関わりたいと思った時、相手との距離感は子どもたち自身が決められるようにしています。これは人間関係を構築する上で当たり前のことなのですが、障がい者・高齢者などというキーワードが出ると、いきなり”関わるのがマスト”みたいな風潮になってしまいがちですね。

様々な人たちと「関わりました」＝多様性のような捉え方はせず、あくまで“いる”ことをごく自然なこととして考えたいという思いでワークショップを続けています。

今回はワークショップの時間を変え、お昼寝明けからにしました。午前中の活動にすると、もともと絵を描くことが好きであったり、言葉だけでそのワークショップの内容が想像ができたり、特定の子どものだけの参加になってしまうことを懸念したためです。お昼寝から起きてきた子どもたちが、それぞれのタイミングで覗きにきて、絵を描きたくなったら参加するという場にしました。

この日はダウنزタウン・プロジェクトより、Sさんが園に来てくれました。座って黙々と絵を描いていると、後ろから起きたばかりのHくんが背中にぎゅっとくっつきました。「Hくんっていうんだ」と話しかけると、Sさんが「かわいいね」と返します。Sさんが描いているのを見て「Hくんもやりたい」と隣の席に座って描きはじめました。その後もSさんの背中をツンツンしてみたり、どうやら気になる存在のようです。「Hくんね、Hくんね、」と何度も声をかけるHくんと「かわいいね」と何度もSさんが言葉を返しているのが印象的でした。言葉での会話が成り立っているかと聞かれたら、成り立ってはいないと思います。しかしどこか2人の間には心地よさがあって、絵を描くことをきっかけにうまれたつながりを感じました。

「この人はどんな人だろう」と興味が湧いて、自分なりに関わろうとする。当たり前のことなのですが、その様子を目の当たりにすると安心する私がいいます。

12月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22 冬至	23	24	25
26	27	28	29	30		

お知らせ

・ **0歳児内科健診**（9：15～）

- ・ **small alley fes** があります。
10：30 START 園内で行う予定です。
子どもたち、保護者の皆さん、職員たちみんなで楽しめる内容をただいま企画中。
園の3大祭典の1つです、ぜひご参加ください！

ー 看護師より ー

0歳児内科健診

0歳児の皆さんは当日はなるべくお休みにならないようご協力お願いいたします。

11月の感染症

水疱瘡疑い 1名
流行性耳下腺炎疑い 1名
嘔吐・下痢 4名

ー キッチンより ー

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じられるようになりました。

12月の献立は、寒い季節も元気いっぱいに過ごしてもらえるように、体があたまる根菜など旬の食材をたくさん取り入れています！

今年の冬至は12月22日です。1年の中でいちばん日が短いとされていて、かぼちゃを食べたりゆず湯に入ったりといった風習があります。ランチでは「かぼちゃ煮」を提供します。おうちでは、ぜひゆず湯に入って体を温めてみてくださいね。